案件化調査
ベトナム国　水流発生装置による汚濁水域の水質改善事業案件化調査

企業・サイト概要

- 提　案　企　業　:エビスマリン株式会社（パートナー企業：パシフィックコンサルタンツ、オリエンタルコンサルタンツ）
- 提案企業所在地：長崎県長崎市
- サイト・C/P機関　:ベトナム国ホーチミン・Urban-Civil Works Construction Investment Management Authority

ベトナム国の開発課題

- 水質悪化：　急激な都市化等により運河・河川・湖沼・海域等の水質が悪化している。
- 水質改善対策の遅れ：　現状では大部分の排水が未処理放流されている。
- 適切な課題解決策がない：　技術的／コスト的に見合ったソリューションが現状では存在しない。

中小企業の技術・製品

水流発生装置ジェットストリーマーの特徴

- 高効率に水流を発生することにより、滞留した水域を撹拌し水質改善をはかる装置である。
- 従来型装置と比較して高効率であり、維持管理も容易かつ低コストである。
- 陸上に大規模設備が不要で、設置撤去が容易なため、現地スタッフによる運用が可能。
- 薬剤を用いないため、自然環境負荷が小さい。

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

- 実証実験実施：　ホーチミン市内でジェットストリーマーを運用し、水質改善効果を確認する。
- ベトナム全土への展開：　ODA事業等により、湖沼・ダム湖・海域等にジェットストリーマーを適用していく。
- 期待される効果：　①水環境・衛生環境改善、②意識啓発、③人材育成（装置の操作・運用、技術移転）、④雇用創出（装置運用、装置製造を通じた新たな雇用の創出、水環境改善ビジネスの醸成）

日本の中小企業のビジネス展開

- 本装置の現地生産体制を構築し、アジア諸国の水質改善に本装置の適用を図る。
- 水環境問題は新興国に共有の開発課題であり、本装置の展開を核として日本の優れた水質浄化ソリューション（ハード技術および制度等ソフト面）を展開していくことが期待出来る。